

## ふるさと財団「地域再生マネージャー」情報

1. 基本情報			
ふりがな	なかがわ あきこ		
氏名	中川 晶子		
所属	株式会社JTB グループ本社 経営企画チーム		
役職	グループリーダー		
活動エリア	日本		
連絡先	住所	〒	
	電話番号		
	メールアドレス	<a href="mailto:a.nakagawa257@jtb.com">a.nakagawa257@jtb.com</a>	
キャッチコピー	地域の豊かさ おすそわけのお手伝い		
自己PR	<p>私がまちづくりを担当するときは、地域の成り立ちやそこから育まれた歴史・文化を深く調べ、それを熱心に紡ぐ地域の皆さんのお話を聞き、「この豊かさを伝えたい！」と思うことが原動力となります。</p> <p>地域の皆さんと、地域の魅力の芯の部分丁寧な紐解き、将来どのようなまちにしていきたいかという理念を共有しながら、その豊かさを具現化する手段として、商品やサービス開発に取り組んでいます。</p> <p>地域の価値に共感して訪れた方が楽しそうにしている姿を見て、地域の皆さんと喜びを共有できる瞬間は何にも代えがたいものがあります。</p> <p>これからも、人と人の有機的なつながりを大切に、まちづくりに取り組んでいきたいと思っております。</p>		
関連ホームページ	名称	アドレス	
2. 略歴・受賞歴			
略歴・受賞歴	<p>北海道小樽市出身</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆2004年度 株式会社JTB入社 法人営業、Web販売事業に従事</li> <li>◆2013年度～ 株式会社JTB総合研究所出向</li> <li>◆2016年度～ 北海道事業部 観光マーケティング戦略室</li> <li>◆2020年度～ 霞が関事業部</li> <li>◆2022年度～ 一橋大学大学院 経営管理研究科 MBAコース企業派遣</li> <li>◆2024年度～ 経営企画チーム</li> </ul> <p>◆2020年度～ ふるさと財団地域再生マネージャー</p> <p>◆2021年度～ 総務省 地域力創造アドバイザー</p> <p>◆2021年度～ 北海道大学大学院 国際広報メディア・観光学院 客員准教授</p> <p>◆2023年度～ 一般財団法人みらいエデュテインメント財団 理事</p>		
3. 取組分野			
● 観光	(地域の歴史・文化を活かした交流人口・関係人口の創出、観光計画策定、観光コンテンツ開発・販売、特産品の開発)		
● 移住・定住・関係人口	(観光まちづくり推進組織 (DMO、DMC、地域商社) の事業戦略設計、地域内外の関係者と連携した商品・サービスの企画・販売)		
● 農林水産業	( )		
● 起業支援	( )		
● まちなか再生	( )		
● 集落再生	( )		
● 環境	( )		
● その他	( )		
4. ふるさと財団での実績			
外部専門家 (活用助成)	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆2018～20年度 北海道むかわ町「むかわ町恐竜ワールド構想」に基づくまちづくり推進事業</li> <li>◆2023年度 宮崎県木城町 外部専門家短期派遣事業</li> </ul>		



## 5. 取組内容・実績

取組内容・実績	<p>【取組事例①】</p> <p>(1)事業名 :むかわ町 むかわ町恐竜ワールド構想推進計画策定事業、恐竜ワールド構想推進事業  (2)対象地 :北海道 むかわ町  (3)事業目的:町で発見された全身骨格恐竜化石「カムイサウルス・ジャポニクス(通称:むかわ竜)をフックに、町全体の地域資源を結び付けて地域活性を目指す「恐竜ワールド構想」の推進計画を策定。策定以降は計画を実現するための推進事業に従事。</p> <p>(4)事業内容:  ① まちづくり戦略の策定  ② 交流人口創出に向けたツアー開発「MUKAWAダイナソー・アドベンチャー」、農林水産品を活用した特産品の開発  ③ まちづくり推進組織の設計、事業企画</p> <p>(5)事業による成果:  ① 機運醸成: “地域にとっての当たり前”が、外からの目線ではどれだけ高い価値があるのか、事業やワークショップを通じて丁寧に対話を重ねました。  ② 学びの要素とエンターテインメント性の高めた「MUKAWAダイナソー・アドベンチャー」は、発売後すぐに売り切れる人気商品に育ちました。全国からファンが訪れるようになりました。  ③ 産業の活性化: サービスや商品の地産地消率を可能な限り高めたため、経済波及効果が高まりました。また、町に観光客が来るようになったことで、商店で様々な新しい商品が誕生しています。</p>
	<p>【取組事例②】</p> <p>(1)事業名 大樹町 宇宙のまちづくりと周辺環境を核とした観光戦略策定事業  (2)対象地 :北海道 大樹町  (3)事業目的: 民間のロケット開発会社による小型ロケット開発やロケット発射場の整備を背景に、宇宙のまちづくりを推進するための観光戦略策定と実践を目的とした事業に従事。</p> <p>(4)事業内容:  ① 観光戦略の策定  ② 交流人口創出に向けたツアー開発  ③ ワークショップ実施</p> <p>(5)事業による成果:  ① 交流人口の拡大 「ロケット開発者になろう!」をキャッチコピーに小学生を対象にしたツアーをJTBで販売。夏休みの自由研究プランとして好評を博しました。  ② 町内外へ町の価値と強みの共有: 国内外の多くのエリアで宇宙のまちづくりが進むなか、大樹町の歴史的な価値やロケット開発における地勢の優位性を丁寧に紐解き、ツアーやホームページ等を通じてお伝えしました。また、地域の各産業と観光セクター、まちづくり団体が一堂に会するワークショップを重ねることで、まちづくりへの機運の醸成が図られました。</p>
	<p>【取組事例③】</p> <p>(1)事業名 :観光庁 地域の観光資源の磨き上げを通じた域内連携促進に向けた実証調査  (2)対象地 :全国415団体  (3)事業目的: 観光事業者や観光地域づくり法人(DMO)と交通事業、漁業、農業、地場産業などの多様な関係者が連携し、地域資源を磨き上げる取り組みを支援することで地域経済を活性化することを目的とした事業。事務局のプロジェクトマネージャーとして従事。</p> <p>(4)事業内容:  ① 域内連携の計画書の策定支援とプロジェクトの進行管理  ② 地域課題・テーマ別のオンラインワークショップ開催  ③ 域内連携に取り組むメリットや推進方法、モデル事例を体系的にまとめた手引書の作成</p> <p>(5)事業による成果:  域内の多様な関係者が連携することで、エリアでの体験や地域での過ごし方に広がり生まれました。さらに、遊休施設の活用や旅行後の観光客との接点づくり、六次化、企業誘致など、新しいビジネスモデルの創出支援や効果検証につながりました。地域課題に対する解決のヒントや先進事例の手法を掘り下げた手引書を作成したことで、参画した観光団体に対するナレッジの共有に貢献しました。</p>
	<p>※上記以外の取組内容・実績</p>